

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	2年前に職員全員参加で事業所理念を作成しているが、その後職員も入れ替わりがあり、施設サービスも向上しているため、理念の再考が必要である。	現状の理念を踏まえて、各フロア独自の理念を作成する。	各フロア会議の中で、職員の意見を集約する。(アンケートを含めて3か月) 出てきた案を全体会議で検討し、発表する。(3か月)	6ヶ月
2	2	地域活動や、隣接の高校とは交流を盛んに行っているが、地域の子供達(中学生以下)との交流は不十分である。	夏祭りの呼びかけや、小学校や幼稚園に声掛けをして少しずつ交流の輪を広げていく。	1. 夏祭りに近隣の子供達を招待する。 2. 地域の学校に挨拶に行き、どのような交流が可能であるか調査して、できる事から実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。